

4月6日 四王寺山系 岩屋城跡 (281m) 実施の「山祭り」のお知らせ

数ヶ月前の委員会からの懸案であった山祭りについての協議を進め、会参加者全体で当日の意義や進行について確認することができた。初めに広田会長より「山祭り」の歴史や実施することの意味合いについて説明がされた。次に山行系の梅田氏より以前の実施形態や今年度の計画案について提案がなされた。その後、参加者による協議で以下の内容が確認がされた。① 会の遭難物故者に対する慰霊 ② 現在在籍会員の一年間の安全登山祈願 この内容を達成するために会の進行は 1, 開式の辞 2, 会長挨拶 3, 黙祷 4, 山の会の歌唱和 5, 閉式の辞 で実施。祭壇には以前の資料からピッケル・登山靴・ザックを飾り、背振山系を仰いで「山祭り」を進行することが参加者全員で確認された。

※ 山祭りは1937年(昭和12年)に第1回が背振山系西山で、山への日頃の恩恵と保護を感謝する目的でスタートしている。その後、山行の安全を祈り山の恩恵に感謝する。遭難物故者への慰霊。と時代ともに形態を変え山の会の伝統として受け継がれてきている。

会の開始は12時です。岩屋城跡に集合ください。

徒歩で会場までおみえになる方は「西鉄五条駅」から歩いて一時間ほどです。

「都府楼跡」からは時間がかかりますので事前にお調べください。

尚、11時には「西鉄五条駅」で車に同乗することも可能です。ラインに意向をお知らせください。